



報道発表

平成 29 年 3 月 10 日

イノベーション京都 2016 投資事業有限責任組合の投資について

京都大学イノベーションキャピタル株式会社（以下「京都 iCAP」）（本社：京都市左京区、代表取締役：室田 浩司）を無限責任組合員とするイノベーション京都 2016 投資事業有限責任組合（以下「KYOTO-iCAP1 号ファンド」）は、京都大学の研究成果を活用するベンチャー企業である CONNEXX SYSTEMS 株式会社（以下、CONNEXX SYSTEMS）（本社：京都府相楽郡精華町、代表取締役：塚本壽）に対する投資を実行いたしました。

○CONNEXX SYSTEMS への投資実行について

CONNEXX SYSTEMS は、次世代型蓄電池及び蓄発電システムの開発、販売、システム・インテグレーションを行うベンチャー企業です。同社は、リチウムイオン電池と水系電池を一体化した Bind Battery™による蓄電システムを展開すると共に、キャパシタ並のパワーパー性とキャパシタの 20 倍以上のエネルギー密度を有する Hyper Battery™、リチウムイオン電池の 14 倍のエネルギー密度を有する Shuttle Battery™ 等の次世代蓄電技術の開発を進めています。

特に、Shuttle Battery™は固体酸化物形燃料電池（SOFC）と鉄-空気電池とを融合した高温作動型の全固体蓄電池であり、長期間かつ大規模なロードレベリングが必要となる大規模電力貯蔵システムや移動体への応用が期待されます。現在、CONNEXX SYSTEMS は、SOFC 膜の効率化と発電システムの熱的設計に関して京都大学工学研究科熱工学研究室・岩井 裕 准教授の研究グループと共同で研究開発を進めております。

京都 iCAP では、京都大学の研究成果がエネルギー・環境問題の解決に寄与する可能性に期待し、大和企業投資株式会社、フューチャーベンチャーキャピタル株式会社、京銀リース・キャピタル株式会社と共に総額 5 億 3,000 万円の第三者割当増資に応じ、3 億円の投資を実行しました。

CONNEXX SYSTEMS 株式会社 概要

設立	平成 23 年 8 月
事業内容	次世代型発蓄電システムの開発、製造、販売、企画設計、システム・インテグレーション
本社所在地	京都府相楽郡精華町
代表取締役	塚本 壽



○京都大学イノベーションキャピタル株式会社（京都 iCAP）について

京都 iCAP は、京都大学に属する研究者による知（研究成果・技術等を含む）を事業化することを目的とする企業（共同研究企業からのカーブアウトを含む）へ、投資その他の支援を行うことを目的に、平成 26 年 12 月に国立大学法人京都大学の 100% 出資子会社として設立されました。当社は、平成 28 年 1 月に京都大学及び民間金融機関からの出資を受け、当社を無限責任組合員とする 160 億円の KYOTO-iCAP1 号ファンドを組成いたしました。

当社では、基礎研究に強みを持つ京都大学の研究成果を基に、その実用化を志向する大学発ベンチャーに対して、期間 15 年のファンド運用期間を活かして、長期に亘る支援・出資を行ってまいります。

【お問い合わせ先】

京都大学イノベーションキャピタル株式会社
〒606-8317 京都市左京区吉田本町 36 番地 1
京都大学国際科学イノベーション棟東館 4 階
投資部：楠美公 管理部：齊藤賢一
TEL：075-753-5303 FAX：075-753-7592
E-mail：info@kyoto-unicap.co.jp